



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 ペガサスミシン製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6262 URL <https://www.pegasus.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 美馬 成望
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 泰三 (TEL) 06(6451)1351
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 2019年11月25日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け) (百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	8,010	△19.2	294	△78.8	173	△89.6	△261	—
2019年3月期第2四半期	9,919	18.7	1,387	8.3	1,673	22.1	1,451	62.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期△762百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 929百万円(57.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△10.56	—
2019年3月期第2四半期	58.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	29,142	21,919	73.0
2019年3月期	29,853	22,989	74.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 21,279百万円 2019年3月期 22,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2020年3月期	—	13.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	7.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,360	△18.7	600	△74.0	520	△79.5	60	△97.1
								2.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	24,828,600株	2019年3月期	24,828,600株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	17,944株	2019年3月期	17,944株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	24,810,656株	2019年3月期2Q	24,810,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年11月13日(水)に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、保護主義的な通商政策の影響による中国経済の成長鈍化や米国においても製造業の景況が悪化するなど減速感を示しました。

日本経済は、雇用情勢や個人消費は改善が持続しているものの、欧米の利下げによる円高傾向、海外経済の不確実性の高まりとともに輸出関連産業の業績が下振れし、先行き不透明な展開となっております。

工業用ミシンにつきましては、米中対立の長期化などによる景気への影響により設備投資に対しては慎重な姿勢が見られ、販売は低調に推移しました。自動車部品を中心とするダイカスト部品につきましては、世界的に自動車販売に減速傾向が見られるものの、新規取引先開拓に努め、前年同期と比べて増収となりました。

このような環境のもとで、当第2四半期連結累計期間の売上高は80億10百万円（前年同四半期比19.2%減）、営業利益は2億94百万円（前年同四半期比78.8%減）となりました。営業外費用に為替差損を計上したことなどにより経常利益は1億73百万円（前年同四半期比89.6%減）となり、内部利益消去に係る繰延税金資産の取崩等により親会社株主に帰属する四半期純損失は2億61百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益14億51百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(工業用ミシン)

工業用ミシンにつきましては、価格戦略機種投入と上級機種の販売を進めておりますが、売上高は66億19百万円（前年同四半期比23.6%減）、営業利益は9億34百万円（前年同四半期比51.4%減）となりました。

(ダイカスト部品)

ダイカスト部品につきましては、販路拡大に向けた販売活動を継続しており、売上高は13億90百万円（前年同四半期比10.3%増）と増収になったものの、メキシコ子会社の立ち上げ費用などが嵩み、営業損益は37百万円の損失（前年同四半期は営業利益23百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて17億96百万円減少し、192億82百万円となりました。これは、現金及び預金が12億76百万円、受取手形及び売掛金が7億52百万円それぞれ減少し、原材料及び貯蔵品が1億47百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて10億86百万円増加し、98億60百万円となりました。これは、有形固定資産が13億99百万円増加し、投資その他の資産が2億89百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて7億10百万円減少し、291億42百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1億12百万円増加し、46億49百万円となりました。これは、そのほか9億56百万円増加し、未払法人税等が5億23百万円、支払手形及び買掛金が2億99百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2億46百万円増加し、25億72百万円となりました。これは、そのほか4億47百万円増加し、長期借入金が1億90百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて3億58百万円増加し、72億22百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて10億69百万円減少し、219億19百万円となりました。これは、利益剰余金が5億59百万円、為替換算調整勘定が4億94百万円それぞれ減少したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて13億22百万円減少し、48億79百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額6億80百万円、たな卸資産の増加4億10百万円、仕入債務の減少1億97百万円に対し、売上債権の減少6億31百万円、減価償却費3億72百万円、税金等調整前四半期純利益1億74百万円などにより、2億19百万円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出3億57百万円、定期預金の預入による支出2億96百万円、定期預金の払戻による収入2億41百万円などにより、4億16百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2億97百万円、長期借入金の返済による支出1億11百万円、社債の償還による支出1億6百万円などにより、5億60百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2019年10月31日)公表いたしました「2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,499,444	5,223,437
受取手形及び売掛金	4,694,923	3,942,644
有価証券	—	47,895
商品及び製品	5,253,712	5,292,192
仕掛品	728,371	678,906
原材料及び貯蔵品	3,528,314	3,676,298
その他	411,207	458,100
貸倒引当金	△36,676	△37,072
流動資産合計	21,079,297	19,282,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,825,156	5,175,455
その他（純額）	4,713,262	3,762,896
有形固定資産合計	7,538,418	8,938,351
無形固定資産	561,706	537,104
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	45,816	50,104
その他	627,984	334,486
投資その他の資産合計	673,800	384,590
固定資産合計	8,773,925	9,860,046
資産合計	29,853,223	29,142,450
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,596,219	1,296,594
短期借入金	1,049,050	1,022,801
未払法人税等	631,798	108,367
賞与引当金	188,931	194,085
その他	1,071,435	2,028,119
流動負債合計	4,537,435	4,649,968
固定負債		
長期借入金	1,498,190	1,307,280
退職給付に係る負債	558,617	547,923
その他	269,608	717,548
固定負債合計	2,326,416	2,572,752
負債合計	6,863,852	7,222,720

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255,553	2,255,553
資本剰余金	2,983,084	2,983,084
利益剰余金	15,996,758	15,437,124
自己株式	△5,350	△5,350
株主資本合計	21,230,045	20,670,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,467	12,092
為替換算調整勘定	1,091,033	596,248
退職給付に係る調整累計額	3,678	306
その他の包括利益累計額合計	1,105,179	608,647
非支配株主持分	654,146	640,670
純資産合計	22,989,371	21,919,729
負債純資産合計	29,853,223	29,142,450

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,919,344	8,010,420
売上原価	6,199,154	5,319,333
売上総利益	3,720,189	2,691,087
販売費及び一般管理費	2,332,634	2,396,983
営業利益	1,387,554	294,103
営業外収益		
受取利息	14,030	10,686
受取配当金	30,861	2,054
為替差益	249,806	—
その他	19,157	11,618
営業外収益合計	313,856	24,360
営業外費用		
支払利息	27,248	30,347
為替差損	—	105,554
その他	1,147	8,670
営業外費用合計	28,396	144,572
経常利益	1,673,014	173,891
特別利益		
固定資産売却益	—	1,011
特別利益合計	—	1,011
特別損失		
固定資産売却損	2,815	829
特別損失合計	2,815	829
税金等調整前四半期純利益	1,670,198	174,073
法人税、住民税及び事業税	387,475	162,997
法人税等調整額	△189,143	256,944
法人税等合計	198,332	419,942
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,471,866	△245,868
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,530	16,037
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,451,335	△261,906

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,471,866	△245,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,929	1,624
為替換算調整勘定	△552,770	△515,219
退職給付に係る調整額	7,546	△3,372
その他の包括利益合計	△542,294	△516,966
四半期包括利益	929,571	△762,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	930,824	△758,438
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,252	△4,397

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,670,198	174,073
減価償却費	296,389	372,570
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,240	1,538
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13,460	△15,065
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△4,287
受取利息及び受取配当金	△44,892	△12,741
支払利息	27,248	30,347
為替差損益 (△は益)	38,921	19,672
固定資産売却損益 (△は益)	2,815	△182
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,191,045	631,556
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△336,574	△410,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	220,428	△197,278
未払金の増減額 (△は減少)	△44,789	△64,151
その他	△81,022	△40,093
小計	567,897	485,808
利息及び配当金の受取額	45,011	8,373
利息の支払額	△24,828	△32,597
法人税等の支払額	△187,240	△680,954
営業活動によるキャッシュ・フロー	400,839	△219,370
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△942,940	△296,299
定期預金の払戻による収入	1,117,207	241,230
有形固定資産の取得による支出	△1,316,357	△357,424
有形固定資産の売却による収入	1,174	13,695
無形固定資産の取得による支出	△3,320	△9,155
その他	2,386	△8,885
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,141,850	△416,839

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	—
長期借入れによる収入	700,000	—
長期借入金の返済による支出	△119,100	△111,720
社債の償還による支出	△200,950	△106,430
配当金の支払額	△272,917	△297,727
非支配株主への配当金の支払額	△10,152	—
リース債務の返済による支出	—	△40,642
その他	△13,547	△4,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,333	△560,618
現金及び現金同等物に係る換算差額	△62,009	△125,753
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△769,687	△1,322,581
現金及び現金同等物の期首残高	6,316,932	6,202,114
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,547,245	4,879,533

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。IFRS第16号の適用にあたり、当社グループは経過措置として認められている累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の有形固定資産の「その他(純額)」が422,574千円増加し、流動負債の「その他」が65,298千円及び固定負債の「その他」が359,663千円増加しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。